

マリーシャンタルの09

全40口 ●1口100万円（総額4,000万円）

生産 ノーザンファーム 繋養 ノーザンファームYearling



175



175

オペラハウス × マリーシャンタル [牝]

*オペラハウス
Opera House
鹿 1988

牡・鹿毛
2009年
2月7日

マリーシャンタル
鹿 1996

サドラーズ ウェルズ Sadler's Wells 鹿 1981	Northern Dancer	Nearctic
		Natalma
	Fairy Bridge	Bold Reason
		Special
カラースピン Colorspin 鹿 1983	High Top	Derring-Do
		Camenae
	Reprocolor	Jimmy Reppin
		Blue Queen
*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986	Halo	Hail to Reason
		Cosmah
	Wishing Well	Understanding
		Mountain Flower
ダイナカール 鹿 1980	*ノーザンデースト	Northern Dancer
		Lady Victoria
	シャダイフェザー	*ガーサント
		*バロクサイド(8)

ポイント

POINT

毎年のように出来のよい仔を輩出する母から、今年も期待の1頭が登場しました。重厚感が目立つ父の産駒でありながら、それを微塵も感じさせないのは名牝系の血の成せる業でしょう。皮膚が薄く、バランスのよい骨格に上質な筋肉が適度に付いており、賢そうな面構えも加えて現時点では非の打ち所がありません。キビキビとした常歩から機敏さと力強さを兼ね備えていることが分かり、放牧地でのダッシュ力の利いたキャンターを見れば、相当な瞬発力が期待できます。血統・体型・気性に今までの順調な成長過程を考えると、本馬の未来にクラシックロードが見えてきます。

母系

FAMILY

母の父 *サンデーサイレンス Sunday Silence は米国産、米年度代表馬、米9勝、ケンタッキー ダービー-G1。本邦チャンピオンサイアー。本邦BMSチャンピオン。【BMS:主な産駒】アドマイヤムーン(ジャパンC-G1)、スクリーンヒーロー(ジャパンC-G1)、ヴァーミリアン(ジャパンCダート-G1)、レジネッタ(桜花賞-JPN1)、ローズキングダム(朝日杯フューチュリティS-JPN1)

母 マリーシャンタルは3~6歳時、25戦4勝。産駒
コマンドールクロス(牡 青鹿 タニノギムレット)2勝、プリンシパルス-OP 3着
シャルルマーニュ(牡 黒鹿 *フレンチデピュティ)4勝、アハルテケS、
アレクシオス(牡 栗 *フレンチデピュティ)3勝、東海(公)2戦、
シャンパンマリー(牝 鹿 タニノギムレット)2勝、

祖母 ダイナカールは最優秀2・3歳牝馬、5勝、オークス、ターコイズS、3歳牝馬S、白菊賞、アメリカJCC-JPN2 2着、阪神4歳牝馬特別2着、セントライト記念2着、桜花賞3着。産駒

エアグルーヴ: 年度代表馬、最優秀古牝馬、9勝、天皇賞(秋)-JPN1、オークス-JPN1、札幌記念-JPN2(2回)、大阪杯-JPN2、チューリップ賞-JPN3、マーメイドS-JPN3、いちようS-OP、ジャパンC-G1 2着(2回)、阪神3歳牝馬S-JPN1 2着、有馬記念-JPN1 3着、宝塚記念-JPN1 3着、エリザベス女王杯-JPN1 3着。産駒

アドマイヤグルーヴ: 最優秀古牝馬、8勝、エリザベス女王杯-JPN1(2回)、同3着、阪神牝馬S-JPN2、ローズS-JPN2、マーメイドS-JPN3、若葉S-OP、エリカ賞、秋華賞-JPN1 2着

フォゲッタブル: 4勝、ステイヤーズS-G2、ダイヤモンドS-G3、生田特別、菊花賞-JPN1 2着、セントライト記念-JPN2 3着、有馬記念-G1 4着、

ルーラーシップ: 3勝、プリンシパルスS-OP、アルメリア賞、若駒S-OP 2着、毎日杯-G3 5着、

カーリーエンジェル: 入着。産駒

オレハマッテルゼ: 9勝、高松宮記念-JPN1、京王杯スプリングC-G2、キャピタルS-OP、晩春S。種牡馬

エガオラミセテ: 4勝、マイラーズC-JPN2、阪神牝馬特別-JPN2、スイートピーS-OP、エリザベス女王杯-JPN1 3着